

サービス見込量の進捗管理のための作業シート

2020/10/5時点

計画値：令和元年度、実績値：令和2年3月末

ステップ1：認定率の比較

(%)

認定者数

第1号被保険者数

	計画値	実績値	差異	実績/計画	差異について考えられる要因やその確認方法
要介護認定率	19.1%	18.9%	0.2%	99.0%	

(人)

計画-実績

(人)

計画値	実績値
14,018	13,938

80

計画値	実績値
73,219	73,736

ステップ2：支給率の比較

(%)

利用者数

サービス名	計画値	実績値	差異	実績/計画	差異について考えられる要因やその確認方法
訪問介護	1.64%	1.44%	0.19%	88.1%	
訪問入浴介護	0.08%	0.05%	0.02%	69.1%	サービス料が比較的高額なことや、事業所によってはスタッフが男性職員のみで、同性介助を希望する女性の利用者が利用できない状況が考えられる。
訪問看護	0.72%	0.83%	-0.11%	115.8%	
訪問リハビリテーション	0.44%	0.39%	0.05%	89.2%	
居宅療養管理指導	1.51%	2.22%	-0.70%	146.6%	有料法人ホームでも看取りを行う事業所が増えてきており、看取りを行ううえで医療との連携が必要不可欠であるため、今後も増えていくと考える。
通所介護	6.54%	6.11%	0.42%	93.5%	
通所リハビリテーション	2.50%	2.37%	0.13%	94.8%	
短期入所生活介護	0.34%	0.38%	-0.04%	110.8%	要支援の方の1月あたりの利用回数が増えていることが主な要因と考えられる。
短期入所療養介護（老健）	0.09%	0.11%	-0.02%	124.5%	短期入所の利用者は宿泊をするときに経済的に負担を伴うため、単価が安い多床室を優先的に考えるが、生活介護はユニット型が多い状況なので、医療ニーズも考え療養介護を利用される方もいるのではないかと考える。
短期入所療養介護（病院）	0.00%	0.00%	0.00%	-	
福祉用具貸与	8.05%	7.88%	0.17%	97.9%	
特定施設入居者生活介護	0.56%	0.52%	0.04%	92.5%	
定期巡回・随時対応型	0.04%	0.004%	0.037%	8.6%	計画値通りに受託事業者の確保ができなかったため、受給率が伸びなかったことが考えられる。
夜間対応型訪問介護	0.01%	0.00%	0.01%	0.0%	
認知症対応型通所介護	0.07%	0.02%	0.06%	21.9%	通常の通所介護でも認知症を対応する事業所が増えていることや、自立支援医療のデイケアを利用している方も増えていることから、介護サービス以外のサービスを活用して取り組んでいる方が増えていると考える。
小規模多機能居宅介護	0.40%	0.38%	0.02%	95.4%	
認知症対応型共同生活介護	0.38%	0.31%	0.07%	82.0%	
地域密着型特定施設入居者生活介護	0.12%	0.11%	0.01%	90.3%	
地域密着型介護老人福祉施設	0.20%	0.19%	0.01%	97.4%	
看護小規模多機能型居宅介護	0.07%	0.00%	0.07%	0.0%	
地域密着型通所介護	0.63%	0.58%	0.05%	91.8%	
介護老人福祉施設	0.96%	0.90%	0.07%	93.0%	
介護老人保健施設	1.15%	1.07%	0.08%	93.2%	
介護医療院	0.03%	0.04%	-0.01%	152.4%	介護療養型医療施設からの転換分による利用者増が要因と考えられる。
介護療養型医療施設	0.06%	0.05%	0.01%	76.7%	サービス提供施設が減少したことが要因と考えられる。
介護予防支援・居宅介護支援	11.49%	11.25%	0.24%	97.9%	

(人)

計画値	実績値
14,376	12,757
660	459
6,324	7,373
3,864	3,471
13,296	19,623
57,444	54,103
21,972	20,979
3,012	3,360
756	948
0	0
70,716	69,739
4,896	4,559
360	31
48	0
648	143
3,528	3,388
3,360	2,774
1,044	949
1,740	1,707
600	0
5,568	5,145
8,460	7,926
10,116	9,498
228	350
528	408
100,920	99,529

ステップ3：受給者1人あたり給付費の比較

(円)

給付費

(円)

サービス名	(円)				差異について考えられる要因やその確認方法	(円)	
	計画値	実績値	差異	実績/計画		計画値	実績値
居宅サービス	訪問介護	75,674	74,207	1,467	98.1%	1,087,883,000	946,657,487
	訪問入浴介護	88,147	69,129	19,018	78.4%	58,177,000	31,730,279
	訪問看護	40,445	49,210	-8,765	121.7%	255,775,000	362,822,669
	訪問リハビリテーション	44,682	38,678	6,004	86.6%	172,651,000	134,250,003
	居宅療養管理指導	6,557	6,492	65	99.0%	87,186,000	127,393,021
	通所介護	146,224	146,359	-135	100.1%	8,399,672,000	7,918,468,577
	通所リハビリテーション	90,251	87,442	2,808	96.9%	1,982,986,000	1,834,448,151
	短期入所生活介護	90,016	73,197	16,818	81.3%	271,127,000	245,942,621
	短期入所療養介護（老健）	66,438	63,201	3,237	95.1%	50,227,000	59,914,288
	短期入所療養介護（病院）	-	-	-	-	0	0
	福祉用具貸与	8,989	8,820	169	98.1%	635,674,000	615,097,395
特定施設入居者生活介護	188,398	189,214	-816	100.4%	922,399,000	862,627,265	
地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型	180,692	135,030	45,662	74.7%	65,049,000	4,185,930
	夜間対応型訪問介護	27,188	-	-	-	1,305,000	0
	認知症対応型通所介護	185,426	186,262	-836	100.5%	120,156,000	26,635,501
	小規模多機能型居宅介護	204,151	206,651	-2,500	101.2%	720,243,000	700,133,100
	認知症対応型共同生活介護	257,253	253,636	3,617	98.6%	864,371,000	703,586,296
	地域密着型特定施設入居者生活介護	205,797	193,710	12,087	94.1%	214,852,000	183,831,106
	地域密着型介護老人福祉施設	261,603	262,248	-645	100.2%	455,190,000	447,657,347
	看護小規模多機能型居宅介護	246,512	-	-	-	147,907,000	0
施設サービス	地域密着型通所介護	101,611	102,271	-660	100.6%	565,769,000	526,185,741
	介護老人福祉施設	251,590	260,648	-9,058	103.6%	2,128,453,000	2,065,898,066
	介護老人保健施設	265,472	275,479	-10,007	103.8%	2,685,515,000	2,616,501,492
	介護医療院	293,973	331,050	-37,076	112.6%	66,429,000	126,106,914
介護療養型医療施設	293,973	331,050	-37,076	112.6%	155,218,000	135,068,283	
介護予防支援・居宅介護支援	12,544	12,830	-286	102.3%	1,265,966,000	1,276,959,514	
						23,380,180,000	21,952,101,046

ステップ4：サービス提供体制に関する現状と課題

第1号被保険者数は計画値よりも実績値が上回っており、認定者数は計画値よりも実績値が下回っていることから、要介護認定率は計画値よりも実績値が若干下回って推移している状況である。受給率の現状としては、昨年度（H30）と同様に、医療ニーズの高い要介護者が利用する居宅療養管理指導や短期入所サービスの受給率が高く、地域密着型サービス全般の受給率が計画値よりも実績値が低く推移している状況である。受給者一人当たりの給付費に関しては、昨年度同様で施設サービス全般の給付費が高く訪問系サービスの給付費が低く推移している状況である。今後の課題としては、計画値と実績値の乖離状況を分析し利用者のニーズがどのように変化しているのかを把握することが考えられる。